

全学的な英語学習支援に向けて

外国語学部英米学科 宮浦 国江

1. はじめに

新県立大学になって2年目の平成22年度、英語部門の活動は、概ね順調に進行した。全学英語教育については、担当する先生方をはじめ、教務委員会及び外国語学部小委員会、学務課の多大な協力のもと、大きな混乱もなく新カリキュラム2年目を終えようとしている。また、同時に進行してきた校内英語空間創設の活動も順調に行われてきた。ただし、昨年度の活動報告の最後に述べた希望「校内 ENGLISH SPACE の設置」は、いまだ実現の見込みがなく、その意味では、今後課題を残した1年とも言える。今年度の特筆すべき点と今後の課題を中心に活動を振り返る。

2. 英語統一テスト

新入生の CASEC による英語統一テストは、2年目の今年度、学年暦に組み込まれ、実施体制についても、外国語科目小委員会が責任を持ち、学務課がフルサポートする形で順調に実施された。

・新入生プレイスメント・テストは、昨年度の反省を踏まえ、他の行事とは切り離しオリエンテーション期間の一日をあてて4月8日に実施された。

学部	学科等	英語プレイスメントテスト(4月8日(木)) 実施場所・時間	
外国語	英米学科	C217・C218	9:50～11:10
	ヨーロッパ学科(フランス語圏専攻)	C217	11:10～12:30
	ヨーロッパ学科(スペイン語圏専攻)	C218	11:10～12:30
	ヨーロッパ学科(ドイツ語圏専攻)	C217	13:30～14:50
	中国学科	C218	13:30～14:50
	国際関係学科	H204	13:30～14:50
日文	国語国文学科	C217	14:50～16:10
	歴史文化学科	C218	14:50～16:10
教福	教育発達学科	H205	13:30～14:50
	社会福祉学科	H204・H205	14:50～16:10
看護	看護学科	H204・H205	9:50～11:10
情報	情報学科	H204・H205	11:10～12:30

・全学教育科目「英語 I」のクラス分けについては、英米学科選出の外国語科目小委員会委員が、即日結果に基づきクラス分け作業を行い、翌9日に掲示をした。

・再履修者については、昨年度同様、春休み中に学務課からリストを受け取り、所属学科、未履修単位数によってクラスを振り分けて指定し、掲示しておいた。ただ、再履修者の中には、

3年生も多く(1年次で不合格、2年次はその時間帯に学部専門科目の授業を履修、3年次で英語Ⅰを再履修)、実際には新学期開講後に申し出がある度にリストに追加した。

・新2年生の「英語Ⅱ」クラス分けについては、平成21年度1月に実施したCASECテストの結果に基づき、英米学科選出の外国語科目小委員会委員が、春休み中にリストを作成した。

・平成22年度は、前期終了時7月に、「英語IB」受講者対象に再度CASECによる統一テストを実施し、成績評価の50%に組み込んだ。7月期テストについても学年暦に記載済みで、順調に実施された。

7月7日(水)		
	H204	H205
12:00～13:00	情報科学部	情報科学部
13:00～14:00	「英語IB」(外)木2限今井	「英語IB」(外)木2限松野
14:00～15:00	「英語IB」(外)木2限ポーブ	「英語IB」(日・教・看)金1限中山
15:00～16:00	「英語IB」(日・教・看)金1限オムラティグ	「英語IB」(日・教・看)金1限古田
16:00～17:00	「英語IB」(日・教・看)金1限玉崎	「英語IB」(日・教・看)金1限外池
17:00～18:00	「英語IB」(日・教・看)金1限松本	
7月14日(水)		
12:00～13:00	情報科学部	情報科学部
13:00～14:00	「英語IB」(外)木2限オムラティグ	「英語IB」(外)木2限本田
14:00～15:00	「英語IB」(外)木2限野々山	「英語IB」(日・教・看)金1限蟹江
15:00～16:00	「英語IB」(日・教・看)金1限和田	「英語IB」(日・教・看)金1限小澤
16:00～17:00	「英語IB」(日・教・看)金1限野沢	「英語IB」(日・教・看)金1限本田

・後期終了時の英語統一テストは、同様の手順で、2011年1月12日、19日に実施された。これもすでに学年暦に記載済みである。1年生の結果は、来年度「英語Ⅱ」のクラス分け資料となる。

1年生用

1月12日(水)		
	H204	H205
13:00～14:00	「英語IB」(日・教・看・情)金1限野沢	「英語IB」(日・教・看・情)金1限本田
14:00～15:00	「英語IB」(日・教・看・情)金1限和田	「英語IB」(日・教・看・情)金1限小澤
15:00～16:00	「英語IB」(外)木2限野々山	「英語IB」(日・教・看・情)金1限蟹江
16:00～17:00	「英語IB」(外)木2限オムラティグ	「英語IB」(外)木2限本田
17:00～18:00	「英語IB」(外)木2限今井	「英語IB」(外)木2限松野
1月19日(水)		
13:00～14:00	英米学科	英米学科
14:00～15:00	英米学科 国際関係学科	「英語IB」(日・教・看・情)金1限松本
15:00～16:00	「英語IB」(日・教・看・情)金1限玉崎	「英語IB」(日・教・看・情)金1限外池
16:00～17:00	「英語IB」(日・教・看・情)金1限オムラティグ	「英語IB」(日・教・看・情)金1限古田
17:00～18:00	「英語IB」(外)木2限ポーブ	「英語IB」(日・教・看・情)金1限中山

2 年生用

1 月 12 日(水)		
	C217	C218
13:00～14:00	「英語 IIB」(外)月 2 限[田村]	「英語 IIB」(外)月 2 限[吉本]
14:00～15:00	「英語 IIB」(外)月 2 限[大竹]	「英語 IIB」(外)月 2 限[杉浦]
15:00～16:00	「英語 IIB」(外)月 2 限[オムラティグ]	「英語 IIB」(外)月 2 限[武藤]
16:00～17:00	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[片岡]	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[古田]
17:00～18:00	「英語 IB」(日・教・情)火 1 限[畑]	予備
1 月 19 日(水)		
13:00～14:00	英米学科	英米学科
14:00～15:00	英米学科 国際関係学科	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[菅沼]
15:00～16:00	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[島]	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[戸谷]
16:00～17:00	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[森藤]	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[青木]
17:00～18:00	「英語 IIB」(日・教・情)火 1 限[水野]	予備

・特筆すべきは、全学教務委員会での議論、外国語科目小委員会での検討を経て、本年度から、英語統一テストの結果を学内に公表することになった点である。結果を外国語科目小委員会で報告・承認後、全学教務委員会で報告、各教務委員長が教授会で報告することとなった。

開示内容：全学/学部/学科(ヨーロッパ学科は専攻)別に、最高点、平均点、分布グラフ

開示方法：紙媒体で、学生向けに掲示、該当科目担当者(非常勤講師)に通知。

データ利用については、「教務事務電子計算処理データの利用に関する取扱要綱」に準じた取扱とし、利用目的等を明記して学生支援センター長、教育研究センター長宛に申請することとなった。

・資料として、開示した本年度 4 月期、7 月期の統一テストの結果を本報告書末尾に載せておく。

・今年度末に昨年度入学生は「英語 I」「英語 II」を履修したことになる。英語統一テスト結果が集積されるので、データを分析し、1 つの指標として利用して、新カリキュラムの教育方法、教育成果等の検証をしながら、改善へとつなげていく必要があろう。

・希望を言えば、昨年前半までの導入試用期間のように、学生が自由にいつでも受験できるようにしたい。その時の状況では、実際に毎月定期的に受験する学生は全学でも数十人である。しかし、その意欲ある数十人が徹底的に利用し、英語力を確実につけていけば、やがては周りの学生にも波及し、本学全体の英語力の底上げにもつながる。また、「本学では、CASEC をいつでも自由に受験して自分の英語力を定期的に測定し、TOEIC 対策等に利用することも可能です」と学生向け及び受験生向けに宣伝できることの効果は大きい。多少の予算増にはなっても、費用対効果は大きいのである。大学当局、法人の理解を求めたい。

3. 英語科目担当者の集い

平成 19 年度から開かれるようになった本学英語教育担当者の集いは、平成 21 年度には他の言語の担当者間でも開催されるようになり、全学共通科目の外国語教育、外国語学部各学部及び専攻の専攻言語教育の改善について議論する場ができた。各言語の会では、具体的な授業報告から始まり、教育方法、教育成果、教材等についての情報共有、意見交換、改善策検討などが話し合われ、各教員が次年度の授業に反映させ、改善している。

3.1 国際関係学科 英語科目打ち合わせ会

日時:①2010 年 12 月 23 日(木) 14:30～16:30 ②2011 年1月 11 日(火) 11:00～12:50

場所:(学内)E302 国際関係学科共同研究室

開催担当者(問合せ先):鶴殿悦子

出席者:①7名、②4名

話し合いの内容:平成 22 年度の授業内容について報告し合い、反省と提案を行った。その上で、23 年度の授業内容をどのようにしてゆくか話し合った。専任教員の数が少ないので、非常勤講師の方々と話し合うことは多くの点でたいへん有益である。

3.2 英米学科 英語科目担当者の集い

日時: 2011 年 1 月 28 日(金)

専門科目 10:00～12:00

一般外国語科目 13:30～15:30

場所: 英米学科共同研究室(E304)

内容: 平成 22 年度の各授業内容についての報告。教材、教授法等の意見交換。問題点についての検討等。

4. 「英語をすらすら読もう」英語多読のすすめ

平成 20 年度試験的に始めた「英語をすらすら読もう」英語多読の活動は、昨年度の他言語への広まりを経て、今年度全学的に一定の認知を得た感がある。

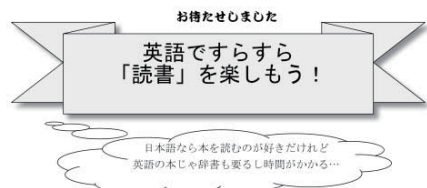
- ・やはり大きいのは、昨年度各言語が多読用図書を購入して図書館に寄贈し、今年度後期から開架式書棚に「外国語多読用コーナー」として整備されたことであろう。英語は Penguin Readers のレベル 2 からレベル 6 までの計 203 冊を入れた。

- ・今年度の「英語をすらすら読もう」は、昨年同様、毎週 1 回水曜か金曜の 15:00 から 18:00 に開室した。

- ・春休みにポータルサイトを通じて、英米学科の学生に SA の募集をかけた。仕事内容は、開室準備、貸出返却業務、利用者へのアドバイス、後片付け、さらには、ENGLISH SPACE を念頭に置いて利用者に簡単な英語で話しかけることも含めた。直後から予想を上回る応募があり、面談を経て計 5 名にお願いし、毎回 2 名で活動をしてもらった。特に今年度は宮浦が会議等で立ち会えない日も何度かあったが、すべてを学生 SA のみで運営してもらえた。また、さまざまな改善案を出し、かつ、それを実行してくれた。今年度の飛躍的な利用増加は、彼らの貢献に因るところが大きい。感謝したい。

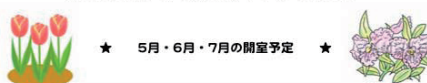
- ・学生 SA の発案で、後期には「利用の手引き」を作成し、利用者に配布した。

- ・本年度の活動日は、前期と後期の案内チラシのとおりである。



そんなあなたにおすすめなのが、「英語多読図書コーナー」です。このコーナーのポイントは、**自分の英語レベルにピッタリ合う一冊**を選ぶことです。例えば「レベル2」の本なら約600語の英語（中学初級レベル）が分かれば、辞書を使わずスイスイ読み進めることができます。小説や映画スターの伝記など、ジャンルも様々。読書記録をつけるファイルも用意しました。

あなたも英語で、読書を始めてみませんか？



★ 5月・6月・7月の開室予定 ★

場所: 図書館 2 階 グループ研究室 A
時間: 午後 3 時～6 時

5月

					1
2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31

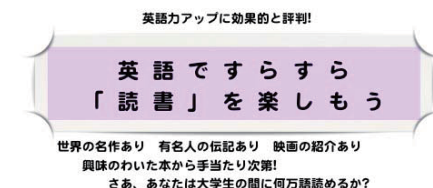
6月

	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29
30	31				

7月

		1	2	3
4	5	6	7	8
9	10	11	12	13
14	15	16	17	18
19	20	21	22	23
24	25	26	27	28
29	30	31		

問い合わせ先: 英米学科 宮浦園江 (kmiya@for.aichi-pu.ac.jp)



- 「英語ですらすら読もう」の特徴
- ★ 一人一人に**読書記録ファイル**を用意します。新たに累計単語数の記録もとれるようにしました。在学中に30万語読破を目指しませんか。
 - ★ 200語知っているだけで読めるレベル0から、3000語のレベル6まで、約800冊用意しています。またジャンルも多様ですから、その時の気分に合わせて、**あなたにぴったりの一冊**が選べます。
 - ★ ほとんどの本に**CD**が付いています。多読の部屋でCDの朗読に合わせてページをめくれば、あっという間に読み終えて、しかもリスニング力もアップします。
 - ★ 多読の部屋で、本を話題にちよっと**英語でしゃべり**も可能です。
 - ★ もちろん、だれでも参加できます! 「**利用の手引き**」に従って利用して下さい。
 - ★ 高等言語教育研究所が、みなさんの英語学習支援として行っています。

Enjoy reading English books.

★ 2010年度後期の開室予定 ★

場所: 図書館2階グループ研究室A
時間: 午後3時～6時



2010年10月	2010年11月	2010年12月	2011年1月																																																																																																																																																				
<table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr><tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr><tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td></tr></table>					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		<table><tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr><tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr><tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				<table><tr><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr><tr><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr><tr><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td></tr><tr><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td></tr></table>				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		<table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr><tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr><tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr><tr><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
				1	2																																																																																																																																																		
3	4	5	6	7	8																																																																																																																																																		
9	10	11	12	13	14																																																																																																																																																		
15	16	17	18	19	20																																																																																																																																																		
21	22	23	24	25	26																																																																																																																																																		
27	28	29	30	31																																																																																																																																																			
	1	2	3	4	5	6																																																																																																																																																	
7	8	9	10	11	12	13																																																																																																																																																	
14	15	16	17	18	19	20																																																																																																																																																	
21	22	23	24	25	26	27																																																																																																																																																	
28	29	30	31																																																																																																																																																				
			1	2	3	4																																																																																																																																																	
5	6	7	8	9	10	11																																																																																																																																																	
12	13	14	15	16	17	18																																																																																																																																																	
19	20	21	22	23	24	25																																																																																																																																																	
26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																		
						1																																																																																																																																																	
2	3	4	5	6	7	8																																																																																																																																																	
9	10	11	12	13	14	15																																																																																																																																																	
16	17	18	19	20	21	22																																																																																																																																																	
23	24	25	26	27	28	29																																																																																																																																																	
30	31																																																																																																																																																						

★今までに借りた本を返し忘れていた人は、E406の返却ボックスに返却をお願いします★

高等言語教育研究所 英語部門

問い合わせ先: 英米学科 宮浦園江 (kmiya@for.aichi-pu.ac.jp)

- ・後期の始まりに、全学教員及び英語科目担当者向けに英語多読活動についての案内を配布した。外国語学習に有効な多読というものを認知し学生にも勧めて頂けたら、という希望と、今年度前期の利用状況報告も兼ねて、学内でこのよう多読がかなり浸透してきていることを知って頂きたいと思ったためである。本報告書末尾に資料として載せてあるのでご覧頂きたい。
- ・英語多読について、3 年目にしてこれだけの広がりができ、コンスタントに借りに来て読書を進める学生が増えてきているので、当初の目的は達したと思われる。今年度後期からスペイン語でも多読活動が始まったことは大変うれしいことである。相互によいところを吸収して、さらに良い活動にしていきたいものである。
- ・確かにかなり進歩したとは言えるが、他大学での英語多読の取り組みを見ると、まだまだ初歩段階で、展開の余地は大いにあると言わざるを得ない。1 つには、常設の英語読書や英語学習のできる常設の空間の創設。2 つ目には、現在の紙と鉛筆での読書記録ファイルを、ウェブ上にもっていくことである。個々人のアカウントで自動的に読書した累計語数(一応、「卒業までに 30 万語読もう」と呼びかけている)が表示されたり、本についてのコメントを書き込み本人の選択によっては Tosho Ring のようにコメントを公開して他の利用者の本選びのヒントにしたり、ということが大学ホームページ上でできたら、と夢見ている。情報科学部の先生や学生さんのご協力を仰いでなんとか実現させたいものである。

5. 英語連続セミナー第 4 シリーズ

今年度も後期に、一般教育科目「特別講義 A」として「グローバルな視野とコミュニケーションのための英語連続セミナーIV」を開講した。4 年目となる今年は、以下のプログラムで実施した。

	月日	講師	所属	参考
1	10/7	コーディネーター		イントロダクション
2	10/14	大山守雄	財団法人 AFS 日本協会 名古屋事務所長	How the Communication Skills Help You
3	10/21	David Barker	BTB Press	Language Learning - the Big Picture
4	11/4	山本良一	関西大学高等部	English Lessons Based on the Integration of the Four Skills
5	11/11	柳澤理子	看護学部	Maternal and Child Health in Developing Countries
6	11/18	平塚夏樹	元国連開発計画(UNDP) 計画官	Some Thought on Development Cooperation
7	11/25	寺内曜子	愛知県立芸術大学	Yoko Terauchi Artist Talk: My Installation Work
8	12/2	白 元英	(財)愛知県国際交流協会 外国人相談員	Is Japan Ready for a Multicultural Society?: My experience as a Foreign Resident in Japan
9	12/9	佐々久美子	ジェンテックス・ジャパン株式会社 セールスエンジニアリング アシスタント	Career Path
10	12/16	Melisanda Berkowitz	(財)AHI アジア保健研修 所職員	How Can I Help? Asian Health Institute (AHI) and Sharing for Health
11	12/23	佐々木雄太	学長	My Language Experience in Britain: Troubles and Findings
12	1/6	Eric Hankin	愛知教育大学非常勤講師	Non-verbal Communication in a Cultural Context
13	1/13	Stephen Wheeler	アメリカンセンター館長	Staying Connected: Promoting U.S.-Japan Youth Exchange
14	1/20	堀江未来	立命館大学国際機構准教授	“Global Englishes” as Skills for Intercultural Communication
15	2/3	コーディネーター		ディスカッション

今年度は学長、大山先生、寺内先生に再登場願った以外は、新しい講師陣となった。愛知県立芸術大学の寺内先生の場合は、元々は、芸大音楽学部の先生が講演予定であったところ、後期に病気療養という事態に陥り、急遽、昨年度好評であった寺内先生にご無理をお願いし

たものである。また、看護学部からも地域看護学の柳澤先生にご講演いただいた。長久手キャンパス教員の講演を今後は是非実現させたい。

講師はどの方も十全な準備と興味深い話題で、学生を引きつけている。また、学生の質問は時に少ないこともあるが、英文エッセイは毎回、自分の意見をしっかり述べているものが多い。

来年度も実施される英語連続セミナーを本学の特色ある教育として、さらに充実させていきたい。

6. 多言語競演レシテーション大会

第3回目となる今年度の大会も充実した大会となった。

英語関係では、英米学科(旧英文学科、新旧英米学科を含む)から2組、国際関係学科+全学英語科目履修者から1組、計3組が出場した。英米学科に関しては、志願者グループによる学科ミニレシテーション大会が開かれ、その選考結果により本選出場者を決定した。また国際関係学科の学生とともに看護学部の学生が参加したことは、大変うれしいことであった。結果は残念ながら英語からの受賞者はいなかったが、出場者の真摯な努力が窺えた。今後に期待したい。

7. おわりに

昨年度も書いたことであるが、やはり学内に常設の ENGLISH SPACE が望まれる。就職の厳しい時代、英語力のある学生が求められている。本学の中に、いつでも思い立った時に自分の関心やレベルにあった英語の本を手に取り、読書を楽しむことができる空間、付属 CD の朗読を聞きながら英語の本を読める空間、パソコンで e-Learning の自習教材で英語学習のできる空間、何人かと英語の DVD を一緒に見て英語でその映画について話し合える空間、留学生と英語で交流できる空間、時に学内外の講師に英語でミニ講演をしてもらえる空間ができ、そこがいつでもにぎわっているような、そんな日を夢見ながら、来年度も地道に一步步学生とともに歩んでいきたい。

資料 1: 平成 22 年度 4 月 英語統一テスト 結果

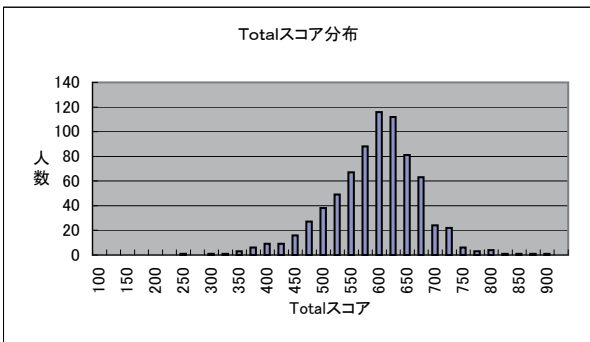
資料 2: 平成 22 年度 7 月 英語統一テスト 結果

資料 3: 「英語をすらすら読もう」英語多読活動案内

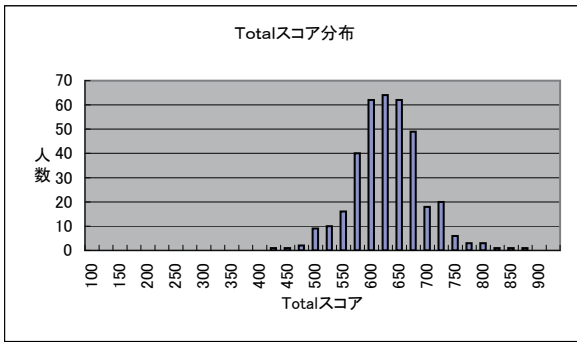
[資料1]

■ 2010年4月 CASEC全学・学部別集計

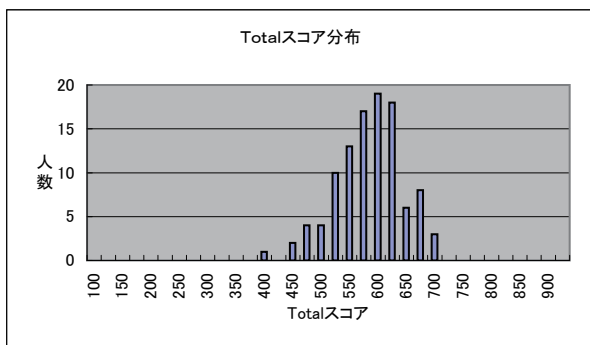
受験対象者: 全学
受験者総数: 750
平均点: 581
最高点: 900



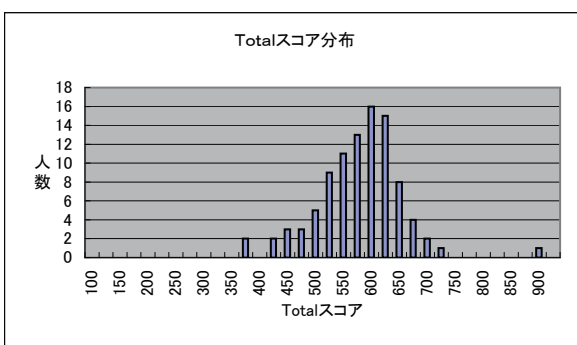
受験対象者: 外国語学部
受験者総数: 369
平均点: 619
最高点: 868



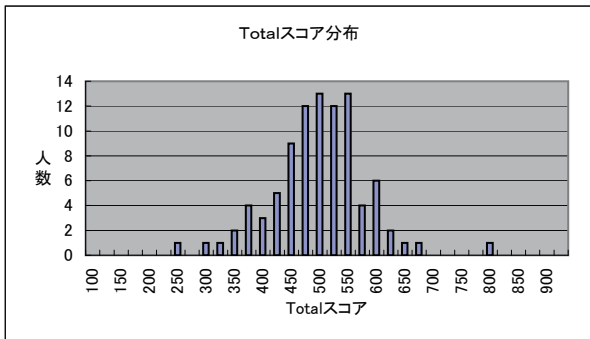
受験対象者: 日本文化学部
受験者総数: 105
平均点: 572
最高点: 686



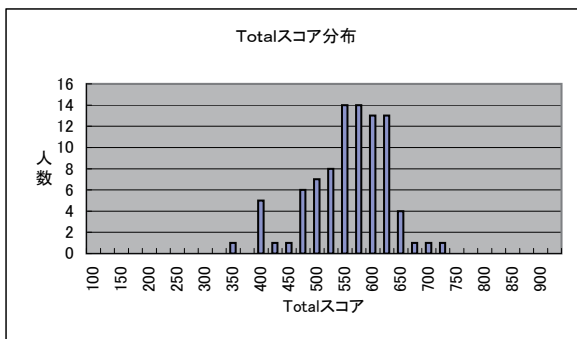
受験対象者: 教育福祉学部
受験者総数: 95
平均点: 568
最高点: 900



受験対象者: 情報科学部
受験者総数: 91
平均点: 488
最高点: 798

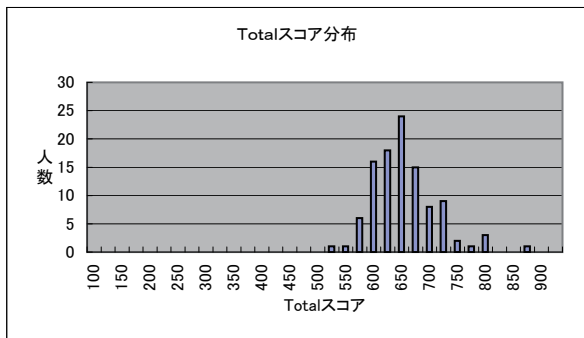


受験対象者: 看護学部
受験者総数: 90
平均点: 547
最高点: 725

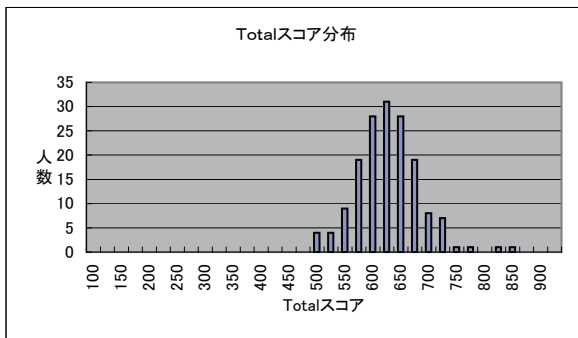


■2010年4月 CASEC 外国語学部 学科・専攻別 集計

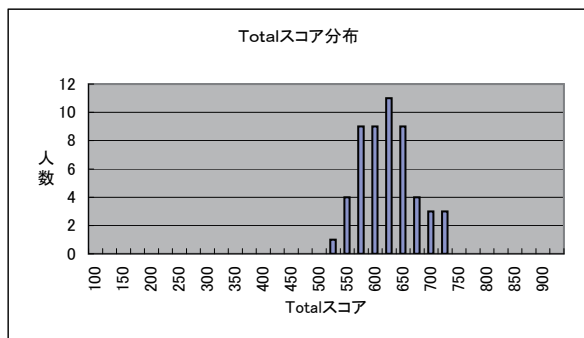
受験対象者: 外国語学部 英米学科
 受験者総数: 105
 平均点: 643
 最高点: 868



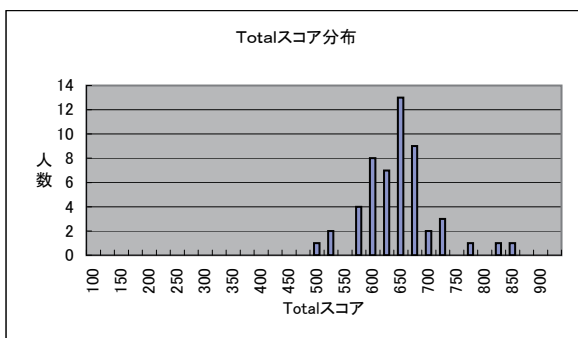
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科
 受験者総数: 161
 平均点: 616
 最高点: 842



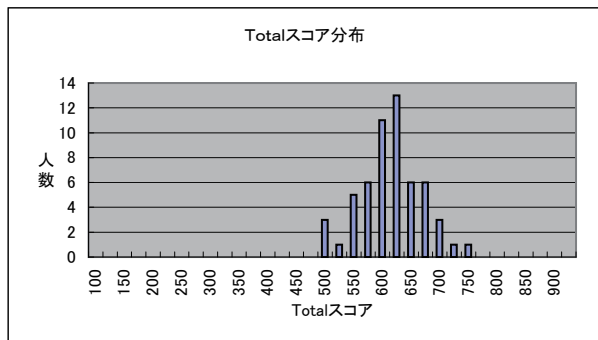
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科 フランス語圏専攻
 受験者総数: 53
 平均点: 611
 最高点: 721



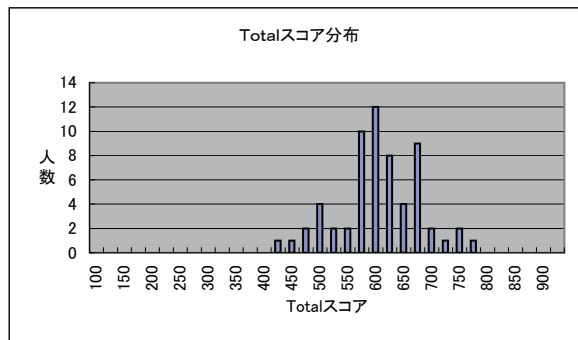
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科 スペイン語圏専攻
 受験者総数: 52
 平均点: 634
 最高点: 842



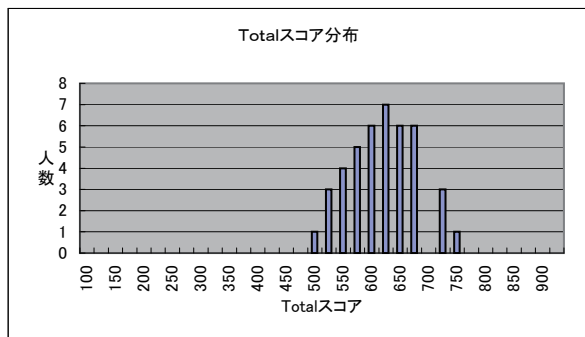
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科 ドイツ語圏専攻
 受験者総数: 56
 平均点: 603
 最高点: 743



受験対象者: 外国語学部 中国学科
 受験者総数: 61
 平均点: 595
 最高点: 751

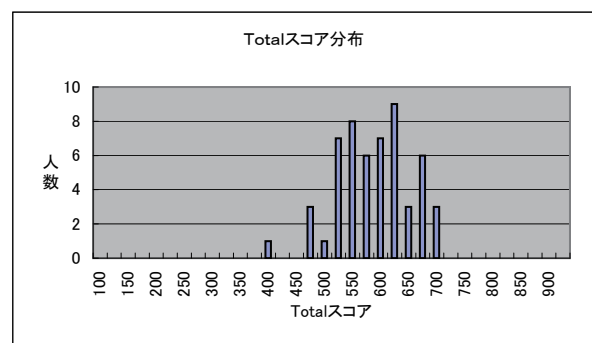


受験対象者: 外国語学部 国際関係学科
 受験者総数: 42
 平均点: 609
 最高点: 740

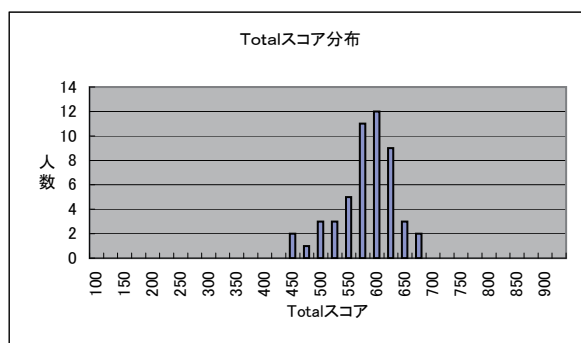


■2010年4月 CASEC 日本文化学部 学科別集計

受験対象者: 日本文化学部 国語国文学科
 受験者総数: 54
 平均点: 576
 最高点: 686

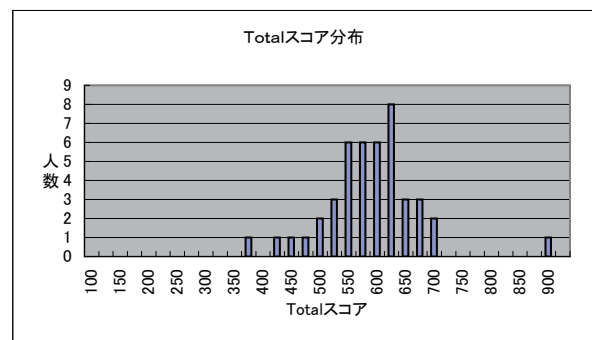


受験対象者: 日本文化学部 歴史文化学科
 受験者総数: 51
 平均点: 568
 最高点: 665

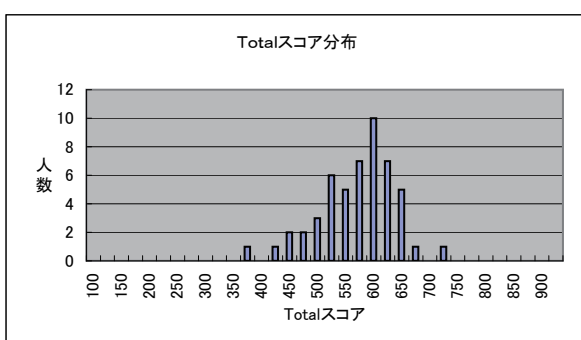


■2010年4月 CASEC 教育福祉学部 学科別集計

受験対象者: 教育福祉学部 教育発達学科
 受験者総数: 44
 平均点: 579
 最高点: 900



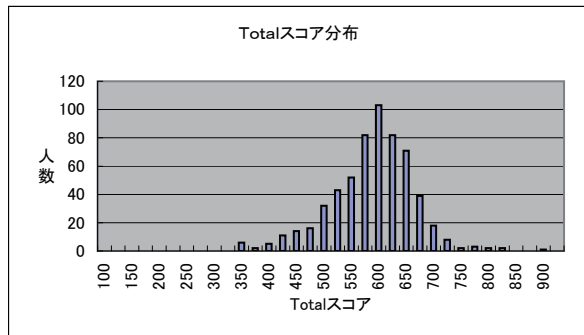
受験対象者: 教育福祉学部 社会福祉学科
 受験者総数: 51
 平均点: 558
 最高点: 707



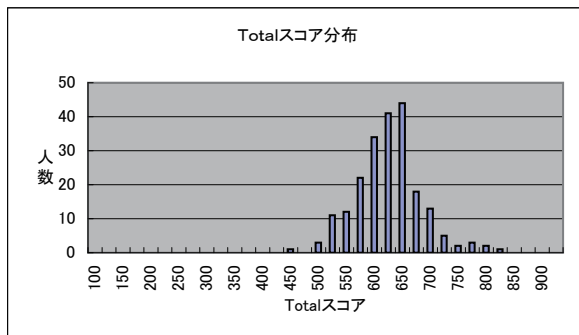
[資料2]

■ 2010年7月 CASEC全学・学部別集計

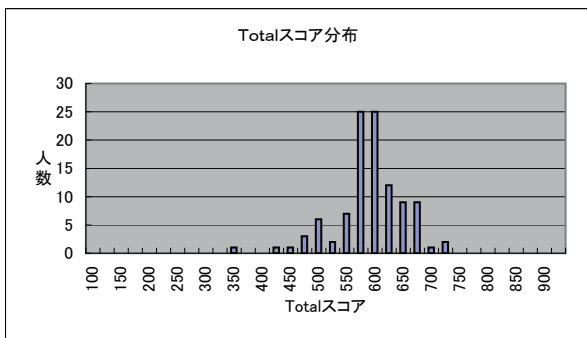
受験対象者: 全学
受験者総数: 594
平均点: 576
最高点: 879



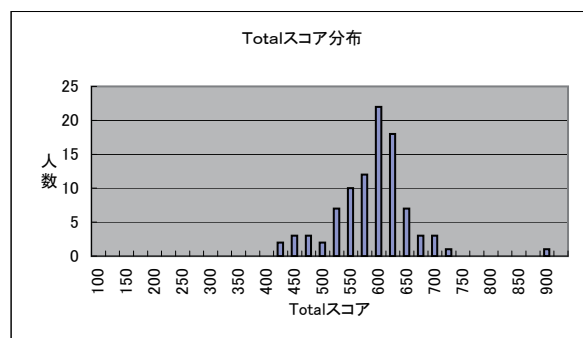
受験対象者: 外国語学部
受験者総数: 212
平均点: 614
最高点: 816



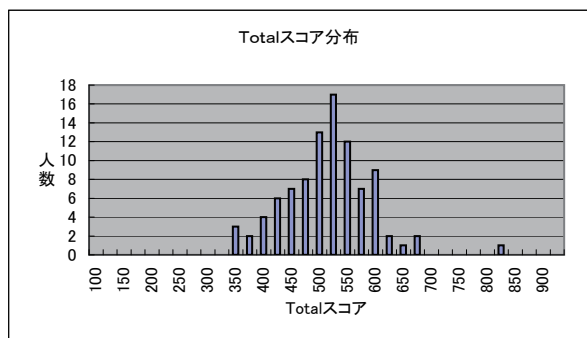
受験対象者: 日本文化学部
受験者総数: 104
平均点: 578
最高点: 709



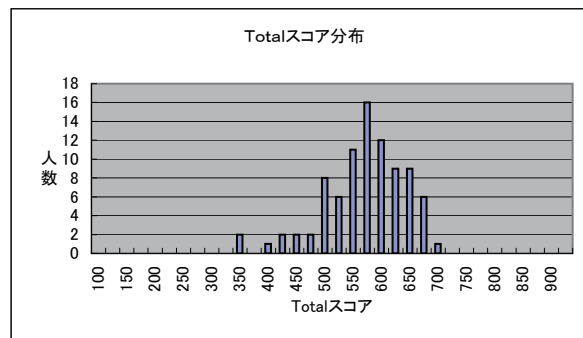
受験対象者: 教育福祉学部
受験者総数: 94
平均点: 578
最高点: 879



受験対象者: 情報科学部
受験者総数: 94
平均点: 503
最高点: 823

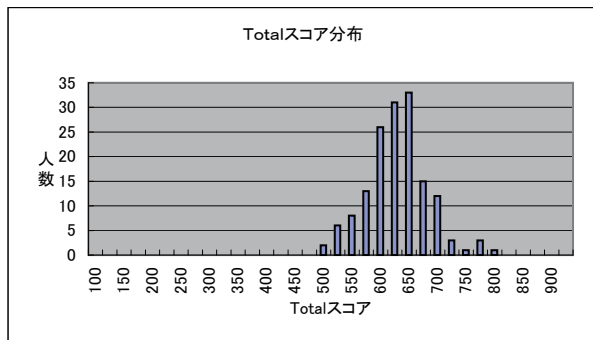


受験対象者: 看護学部
受験者総数: 87
平均点: 559
最高点: 687

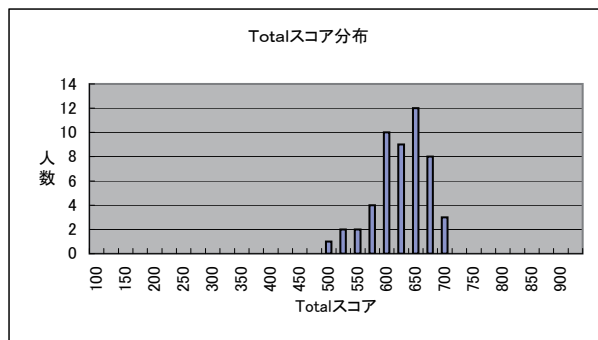


■2010年7月 CASEC 外国語学部 学科・専攻別 集計

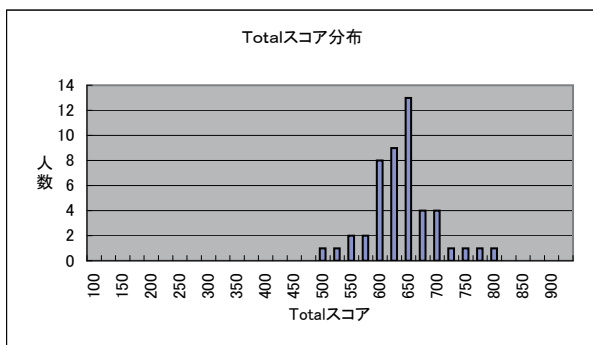
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科
 受験者総数: 154
 平均点: 618
 最高点: 786



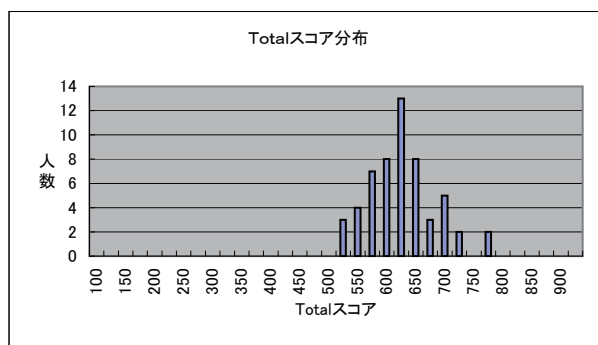
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科 フランス語圏専攻
 受験者総数: 51
 平均点: 613
 最高点: 694



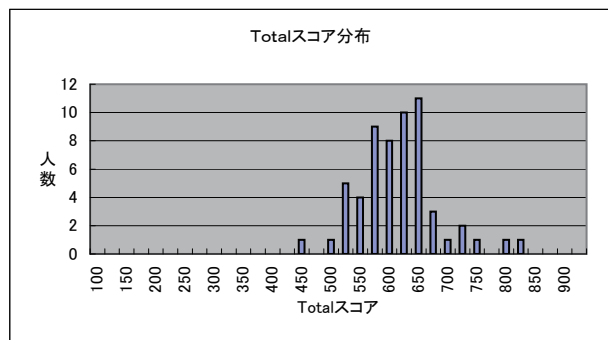
受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科 スペイン語圏専攻
 受験者総数: 48
 平均点: 629
 最高点: 786



受験対象者: 外国語学部 ヨーロッパ学科 ドイツ語圏専攻
 受験者総数: 55
 平均点: 614
 最高点: 772

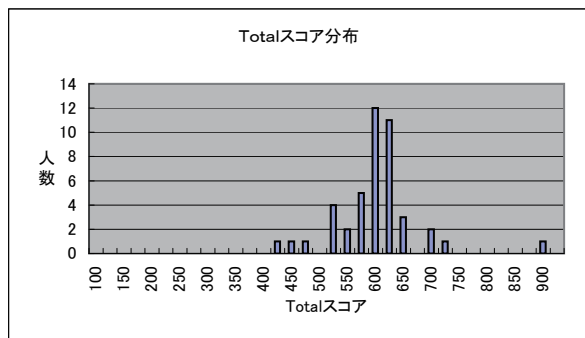


受験対象者: 外国語学部 中国学科
 受験者総数: 58
 平均点: 603
 最高点: 816

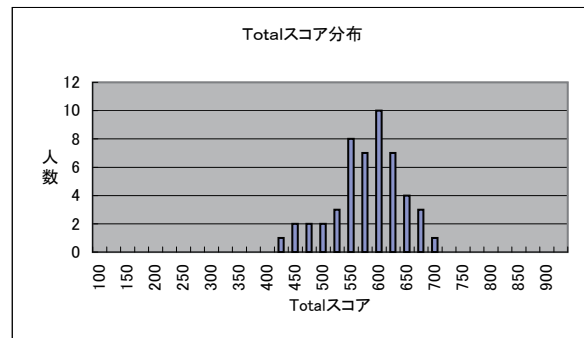


■2010年7月 CASEC 教育福祉学部 学科別集計

受験対象者: 教育福祉学部 教育発達学科
 受験者総数: 44
 平均点: 589
 最高点: 879

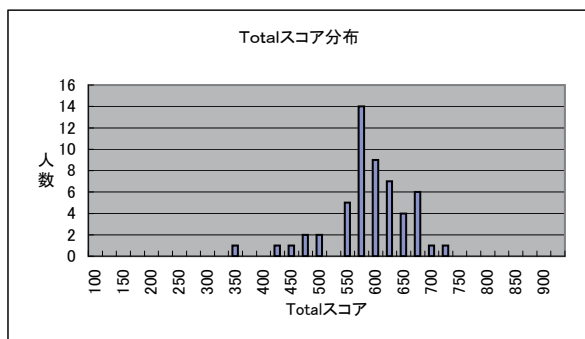


受験対象者: 教育福祉学部 社会福祉学科
 受験者総数: 50
 平均点: 568
 最高点: 688

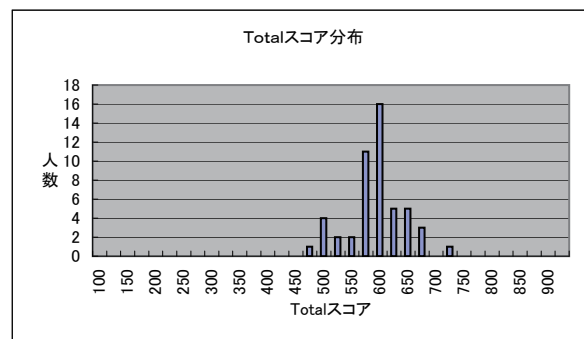


■2010年7月 CASEC 日本文化学部 学科別集計

受験対象者: 日本文化学部 国語国文学科
 受験者総数: 54
 平均点: 576
 最高点: 702



受験対象者: 日本文化学部 歴史文化学科
 受験者総数: 50
 平均点: 581
 最高点: 709



[資料3]

「英語をすらすら読もう」英語多読活動のご案内

2010年10月
高等言語教育研究所・英語部門
(外国語学部英米学科) 宮浦 国江

全学の学生の英語学習支援の一環として、平成19年度にささやかに始めた「英語をすらすら読もう」英語多読活動が、徐々に広がってきました。所蔵図書も、中学生でも読めるレベル0から一般書と変わらないレベル6まで850冊を越えました。利用者一人一人に読書記録ファイルを作り、読んだ本の一覧とコメントを保存していますが、そのファイル数も481人分になりました。

2010年度前期英語多読活動利用状況						
	月日	曜日	利用者数	貸出者数	貸出冊数	返却冊数
1	5/14	金	62			
2	5/19	水	24	19	24	1
3	5/28	金	79	42	68	22
4	6/11	金	75	38	49	49
5	6/16	水	21	14	20	10
6	6/25	金	77	38	53	52
7	6/30	水	22	10	12	15
8	7/7	水	37	17	22	19
9	7/16	金	51	15	28	54
10	7/21	水	37	8	15	46
計			485人			
平均			48.5人	22.3人	32.3冊	29.8冊

利用者個人ファイル数	
学科	個人ファイル数
英米学科	44
フランス学科/フランス語圏専攻	63
スペイン学科/スペイン語圏専攻	67
ドイツ学科/ドイツ語圏専攻	42
中国学科	79
国際関係学科	62
国文学科/国語国文学科	7
英文学科	4
日本文化学科/歴史文化学科	3
児童教育学科/教育発達学科	4
社会福祉学科	4
看護学科	7
情報システム学科/地域情報学科/情報科学科	70
大学院・卒業生・他	11
教職員	14
計	481

今年度後期からは、図書館にも多読用図書コーナーができました。これからは二通りの方法で多読を楽しむことができます。

	図書館の多読図書	「英語をすらすら読もう」
種類と冊数	Penguin Readers レベル2-6 203冊	Penguin Readersレベル0-6 Oxford Readers レベル0-6 計 878冊
貸出返却	通常の図書館の本と同様に図書館カウンターで	「英語をすらすら読もう」活動日にアシスタントに図書台帳に記録してもらいながら
規則	図書館規則に従う	「英語をすらすら読もう」の利用の手引きに従う
メリット	いつでも借りられる 英語を話さなくても貸出返却できる 記録を書く必要もない	朗読CDを聞くことができる 記録ファイルを作ってもらえる(図書館の多読図書で読んでも一緒に記録できます) 英語と一緒に勉強する友だちに会える 少しでも英語を使う機会が増える
デメリット	モーティベーションの持続が難しい場合もある(いつでも借りられると思うと一日延ばしにしていまいがちです)	活動日にのみ

後期の活動日が決まりましたので、学生にお勧め下さい。もちろん先生ご自身のご利用も歓迎です。

・すみませんが、次のことを学生にご指導下さるようお願い致します。

★今までに借りた本を返し忘れていた人は、早急にE406の返却ボックスに返却をお願いします★